

Mマガジン・サポーター (店舗情報の詳細は「音楽好きな友の会」公式サイトにてご確認ください)

●公共機関

- ・区役所
・会館
・会館
・会館
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・郵便局
・放送局

●元住吉西口(プレーン通り/井田中ノ町商店街通り)

- ・音楽教室
・ワインバー
・花屋
・鉄板焼
・ヘアサロン
・カフェ
・果物
・パン
・コーヒー専門店
・イタリア料理
・カイク、整体
・音楽教室
・コインランドリー
・理容室
・接骨院
・ヘアサロン
・デザイン制作
・カフェ
・時計・貴金属

●元住吉東口(オズ商店街通り)

- ・介護センター
・お茶
・鍼灸院
・介護センター
・古本・CD
・調剤薬局
・飲み喰い処
・イタリア料理
・STEAK
・旅する珈琲屋
・Gステーション

●元住吉近郊

- ・喫茶室
●武蔵小杉近郊
・紅茶専門店・喫茶室
・蕎麦店
・珈琲店
・喫茶店
・喫茶店

●東横線沿線

- ・調剤薬局
・写真
・レストラン&バー
・調剤薬局
・カフェレストラン
・ジャズ喫茶

- 中原区役所5Fなかはらっば 中原区小杉町3-245 Tel.044-744-3113
川崎市国際交流センター 中原区木月祇園町2-2 Tel.044-435-7000
川崎市生涯学習プラザ 中原区今井南町28-41 Tel.044-733-5560
かわさき市民活動センター 中原区新丸子東3-1100-12 Tel.044-430-5566
川崎井田郵便局 中原区井田中ノ町25-1 Tel.044-766-9724
川崎プレーメン通郵便局 中原区木月1-31-5 Tel.044-455-1800
川崎木月郵便局 中原区木月住吉町11-12 Tel.044-411-9800
(改築中)川崎木月大町郵便局 中原区木月大町11-17 Tel.044-722-3617
かわさきFM 中原区小杉町1-403 武蔵小杉タワープレイスTel.044-712-1791
メン通り/井田中ノ町商店街通り)

- SouleaveMusic School 中原区木月伊勢町10-1三起ビル302 Tel.044-750-8992
24 Wine&Coffee Stand 中原区今井南町37-13-101 Tel.044-573-3437
Bianca 中原区木月1-26-19 Tel.044-422-7015
ゆうき亭 中原区木月1-28-16 Tel.044-434-6999
キャメルヘアデザイン 中原区木月1-32-10 中嶋ビル1F Tel.044-872-7375
水谷珈琲 中原区木月1-32-16 1F Tel.044-577-4288
フルッコ 中原区木月1-35-1 Tel.044-433-3338
リップル 中原区木月3-10-20 Tel.044-863-6554

- MUI (旧もとえ珈琲) 中原区木月3-13-2 Tel.044-767-1368
オステリア ポッカーノ 中原区木月3-17-16 新井ビルB1F Tel.044-411-1003
ABCカイクプラクティク 中原区木月3-20-16 柳沢ビル1F Tel.044-434-4342
島倉 学ミュージックスクール 中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F Tel.044-567-5490
マンマチャオ元住吉店 中原区井田中ノ町4-1 メゾンアッシュTel.0120-027-217

- Hair Salon Airs 中原区井田中ノ町5-3 関根ビル1F Tel.044-755-0273
井田名倉堂・栗山接骨院 中原区井田中ノ町6-27 Tel.044-766-0850
波照間 中原区井田中ノ町8-1 Tel.044-797-5692
アルケファクトリー 中原区井田中ノ町8-43 Tel.090-4362-5413
フォレストコーヒー 中原区井田中ノ町33-1 Tel.044-754-1156
つだとけいてん 中原区井田中ノ町33-2 Tel.044-766-6022

- みずたま介護ステーション元住吉 中原区木月2-2-3 メゾンミール元住吉 Tel.044-430-6963
金子園 中原区木月2-2-36 Tel.044-411-5877
和式整体&整心の「響氣」 中原区木月2-3-35 住吉名店センター401 Tel.044-433-2880
ツツイ 中原区木月2-8-5MKビル1-B Tel.044-431-0027
凸と凹と 中原区木月2-10-3

- 綱島街道薬局 中原区木月2-16-10 Tel.044-750-0374
粋い仙ん 中原区木月2-20-47 Tel.044-411-8980
自在屋 中原区木月4-10-6 Tel.044-433-5644
ステーキグラム元住吉店 中原区木月住吉町7-7 Tel.044-433-4129
cafe OrangeBlue 中原区木月住吉町7-48-101
ENEOSダイヤ商事 中原区木月住吉町21-1 Tel.044-411-5863

- シンフォニー 川崎市幸区矢上11-1 Tel.044-599-3499

- Tea House ローズマリー 中原区小杉町3-70-4 ホーユウパレス1F Tel.044-733-1076
そば あさひや 中原区小杉御殿町2-42-7 Tel.044-722-1768
Cafe TEMO(テモ) 中原区上小田中6-1-5 Tel.044-755-8234
Coffee Spot Life(ライフ) 中原区上小田中6-22-13 Tel.044-722-0024
ショップ カフェハット 中原区新城1-16-12 Tel.044-788-0116

- 駒沢通り薬局 東京都目黒区中央町2-40-8 Tel.03-6412-7318
PHOTO SHOP 銀座 東京都港区六本木7-8-4 Tel.03-3408-5406
Public House びあにしも 川崎区小川町16-15ヒロサワビル103号Tel. 044-201-1668
オレンジ薬局川和町店 横浜市都筑区川和町1218-1F Tel.045-929-1005
カンファーツリー 横浜市中区海岸通1-1横浜貿易協会ビルTel.045-211-2200
マッシュマロ 横浜市中区山下町214 巴里堂ビル2F Tel.090-2202-3294

- 表紙:松波陽介(マツナミヨウスケ): 1987年生まれ。幼少から音楽に親しみ、ピアノ、チェロなど楽器体験、サックスに行き着く。大学でジャズと出会いサックスを津上研太氏に師事。自身の音楽的観点を覆すフリージャズに傾倒、様々なライブに出演。

- 開催場所
川崎市国際交流センター
TEL 044-435-7000
FAX 044-435-7010
E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
川崎市中区木月祇園町2-2
元住吉駅から徒歩10分

- お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財団
総務室企画情報係
ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5811
E-mail:concert@kpal.or.jp
川崎市中区今井南町28-41

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

- お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F

- 【出演】
もとすみフラメンコ(歌/踊り/ギター)
踊り・やのちえみ
歌・大淵博光
ギター・今田 央

- 【プロフィール】
元住吉をフラメンコの情熱パワーで元気に包みこむ言葉に、元住吉在住のプロのフラメンコアーティストが中心となって旗揚げした「もとすみフラメンコ」プロジェクトのライブです。本物のフラメンコを間近でお楽しみ下さい!

- 【曲目予定】
・セビジャーナス
・アレグリアス
他

MAGAZINE 発行人 塚田親一 スタッフ 松本泰夫 発行音楽好きな友の会 TEL:090-9398-2889 2019-5-16-800 Printngkrk



6 June 2019 月号

元住吉の気軽な音楽会



音楽好きな友の会 http://ontomo.jp/ 後援:「音楽のまち・かわさき」推進協議会 公益財団法人 川崎市国際交流協会 人形劇団ひとみ座/rk-factory

MAGAZINE ●Motsumiyoshi●Music●Mate●Meet●Memories

6月2日(日) 13:30~ 音友会レコード倶楽部 Light Music(軽音楽ファンの集い) 元住吉駅側音友ハウス

6月16日(日) 13:30~ 音友会レコード倶楽部 Jazz Date(ジャズファンの集い) 元住吉駅側音友ハウス

6月18日(火) 12:10~ ランチタイム・ロビーコンサート 川崎生涯学習プラザ

●表紙:松波陽介(マツナミヨウスケ): 1987年生まれ。幼少から音楽に親しみ、ピアノ、チェロなど楽器体験、サックスに行き着く。大学でジャズと出会いサックスを津上研太氏に師事。自身の音楽的観点を覆すフリージャズに傾倒、様々なライブに出演。

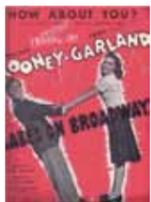
Yousuke Matsunami

Photo: Yoshiro Yasuda

連載05 akkobird's JAZZ-4-U Summerがやってきた!

新しい「令和(れいわ)」の響きもだんだんフレンドリーに感じるようになってきました。どんな時代になるのかなー。いろいろな景色、変化を眺めていきたいです。

6月になってまず歌いたくなるのがやはり、J.Garland(ジュディ・ガーランド)が1941年に歌った、「How about you?」



▲On the Sunny Side of the Street/ Ella & Basie

“I like New York In June, How About You?”

で始まるあの歌です。歌はもちろん、演奏もいろいろなミュージシャンたちの記録があって、聞き比べるの、楽しいですよ! このジュディは4月号にもご紹介した“Over The Rainbow”を歌ったことで有名ですが、その数年後の彼女のヒット曲になります。

それから、June(6月)といえば、June Bride(6月の花嫁)とあるくらい、ロマンチックな時期でそんな「ロマンチック」なムードを更に盛り上げてくれるバラの花(ROSES)も咲く頃。真っ先に私はグレン・ミラーの“Moonlight Serenade”を口ずさんでしまいます。

6月の夜に..僕は君に歌うよ..あとは皆さん、この歌の美しいメロディを思い出して、ロマンチックな気持ちに

浸りましょう。バラの花、でつながるのはちょっとジャズから外れますが、ベット・ミッドラーが演じた“The Rose”、何度も映画、ビデオで観ました。体当たりの演技をしていたB.ミッドラーに引きずり込まれていきました。素晴らしい歌唱力ももとのモデルが私が学生時代に☆ハマリだったジャニス・ジョプリン。彼女の歌、歌詞にノックアウトされた方も多しと思います。私もその一人。“The Rose”の歌そのものもとても素晴らしく、シンプルなコード進行、ビートをバックに生きることの苦しさ、つらさを伝えながらも最後は、どんなに冷たい土の中でも、春に美しく咲くことを知っているバラの種が横たわっている、すべての人(の人生)に必ず美しい季節がやってくるのだ、と。ぐっと来ます。



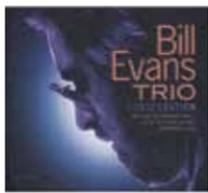
▲On the Sunny Side of the Street/ Ella & Basie

バラと言えば、もう1曲。..1962年にアカデミー歌曲賞を受賞して今も愛されているスタンダード“The Days Of Wines And Roses”もいいですね。私は映画よりも、数多くのミュージシャンたちの素晴らしい演奏で大好きになりました。自分のライブでもよく歌う歌です。アンディ・ウィリアムズのポップな記録はもちろん、全身

高橋明子



全霊を注ぎこんだ私が敬愛するBillEvansのこの晩年の作品も印象的です。



▲On the Sunny Side of the Street/ Ella & Basie

多くの作品は「自分」を追及して、時には体を壊してまでして、究極の作品が生まれました。今はネットでなんでもできるようになり、「考える&創造する方法」が昔と異なる方向に進化していつているように感じます。そんな時代だからこそ、広域にはなく、自分の周りの人たちのつながりを大切にしながら、まずは、等身大の「自分」が成長していけることが幸せに感じるようになったらいいなあ、と思います。そこから自分にしかできないこと、自分だからできること、見つかっていくのではないのでしょうか。そんな「宝探し」をするかのように、私は音楽を通じて素晴らしいミュージシャンたちが残してくれた数々の名演に感謝して、心で聴き、学び、私も過去から未来へつないでいきたいと思っています。

さあ、21世紀の今。日本は新しい時代を迎えました。私はどんな風に自分の足あとを残していけるのかな。そんなことをいつも考えながら..楽しくライブやっています!ぜひ!

川崎市国際交流センター

バックステージボランティア養成講座

国際交流センターでは音楽・舞台イベントが多数開催されます。音響・映像・照明等に関する技術や知識を実践的に学び、センターで活躍するボランティアを養成します。

期間:6月1日(土)、11日(火)、22日(土)、30日(日)、7月2日(火) 10:00~12:00 7月6日(土)、7日(日) 10:00~17:00(全7回)

対象:関心のある方 10名(先着順) 参加費:無料 内容:ステージ及び観客席の設営と管理、音響、映像、照明関連、実践研修 講師:川崎市国際交流センター 舞台担当 ほか 申込方法:住所、氏名、電話番号、メールアドレスをお知らせください。 ※詳細はお問合せください。



川崎市生涯学習プラザ 1階ロビー

第78回 ランチタイム・ロビーコンサート

6月18日(火) 12:00開場/12:10開演/12:40終演予定/料金:無料 どなたでも気軽に音楽を楽しめるアットホームなコンサート



音友ハウス(元住吉駅西口徒歩1分 フルッコ2F)

6月2日(日) 13:30~ レコード倶楽部「軽音楽ファンの集い」 Emerson,Lake & Palmer

クラシック音楽に傾倒し、ムソルグスキー作曲の「展覧会の絵」を独自に編成したり、シンセサイザーを導入したことで知られるバンドで、キース・エマーソン(Key)、ブレッグ・レイク(Vo/B)、カール・パーマー(Ds)の3人により、1970年に結成されたイギリスのプロGRESSIVE・ROCKバンドを聴いていきます。

●お問い合わせ
音楽好きな友の会
コンサート担当
TEL 090-9398-2889
E-mail:info@ontomo.jp
川崎市中区木月1-35-1
フルッコヨビル 2F



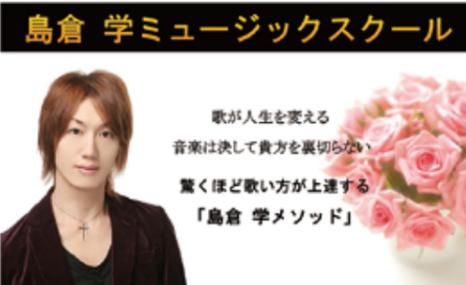
音楽好きな友の会 http://ontomo.jp/

「音友会」の活動拠点は「音友ハウス」です。

元住吉駅 西口徒歩1分、フルッコ2F。 中原区木月1-35-1 フルッコヨビル2F

●レコード倶楽部、コンサートの問い合わせ ontomo.jp

090-9398-2889 (担当:塚田) ※「非通知設定」には対応不可。



歌が人生を変える 音楽は決して貴方を裏切らない 驚くほど歌い方が上達する 「島倉 学メソッド」

島倉 学ミュージックスクール プロ志望専門ヴォイス・トレーニング 30分無料体験レッスン実施中! 【レッスンスタジオ】元住吉駅西口 徒歩5分 島倉音楽スタジオ 〒211-0025 神奈川県川崎市中原区木月3-35-1 ART FLATS B1F(106号) 【お問い合わせ】 島倉音楽事務所 代表 島倉学 営業日:火曜~土曜 12:00~21:00 定休日:日曜・月曜 TEL 044-567-5940 Mail: info@iss-music-school.com HP: http://www.iss-music-school.com/

※「連載 私とジャズ 松波陽介」は紙面の都合で休載させていただきます。次号をお楽しみに。

4月12日、「第1回元住吉ミュージック・フェスティバル」が盛況のうちに閉会しました。お礼申し上げます。

音楽好きな友の会(音友会)代表
元住吉ミュージック・フェスティバル実行委員長 塚田親一



“川崎の地理的中央にある元住吉!”ここから新しい音楽発信の場にならないか、また中原区には代々木公園音楽堂の様な野外音楽堂施設が「中原平和公園」の中に存在している。今後この場も利用して音楽活動を進めていきたいと思う次第です。

その第1回目の「元住吉ミュージック・フェスティバル」が、総動員集約200名、地域住民の皆様のお陰で無事に閉会する事が出来ました。

元住吉周辺地域の全町内会、商店街、社団法人の方々はもちろん、武蔵新城の商店街の応援を得て、ポスター掲示、チラシ配布など、またネット配信などフェスティバル準備を進めてきました。ですが街で出会う人誰に聞いても「そんなこと知らないね」との返事。本当に開催しても大丈夫か・・・、皆さんがご来場していただけるか?スタッフ一同大変不安でした。

当日のリハーサルも開場時間一杯まで行われ、いざ本

番。見るとホールへの入口には開場前から来場者の方が並び始めているではありませんか。

「音楽好きな友の会及び第1回元住吉ミュージックフェスティバル実行委員会」は「生の音を皆さんに聴いて貰いたい」がサウンドのコンセプトのひとつです。そのため最低限のPA使用のみで開催を希望しました。ですのでホールスタッフの方々にも無理難題をかけてしまいました。プログラム最後の演奏バンド「星乃けいと八百屋ジャズ」で、星乃けいさんが「最初から観覧の皆さんはいますか?」の問いにお手を挙げた方が何と約50名程いらつやいました。4時間半、私たちはとても嬉しかった。今回の催事に来場、また携わっていただいた皆さんに感謝とお礼を申し上げます。今後とも皆様の応援と参加を宜しくお願いいたします。

なお当日の演奏以外のボランティア・スタッフメンバーは、受付・黒沼香里・黒沼美季、写真記録・安田芳郎、音響・石原真理の皆さんも協力をお願いしました。

さらに告知や取材関係で各位にお世話になりました。お礼申し上げます。
・読売センター武蔵小杉さくら・かわさきFM(79.1MHz)・テレビ神奈川・東京新聞・タウンニュース・神奈川新聞・他関係各位、ありがとうございました。



▲地元建築設計事務所の音楽バンド AKIS48 ▲初回にして早くから会場はお客で埋まった ▲トリを勤めた星乃けいと八百屋ジャズ

Jazz & Light Music

音友レコード倶楽部Report ONTOMO MUSIC RECORD CLUB ACTIVITY REPORT



音友会Report 2019年4月音友会の報告

Light Music フェュージョンか、はたまたロックか迷う24丁目バンド

春うららの暖かさにつられ桜は満開、ちまたでは選挙の真っただ中でありましたが軽音楽好きの方が集まり 和気相合の内に開催されました。今回の特集は「24丁目バンド」。このおかしなバンド名の由来は当時、このバンドに参加していたメンバー4名の内、3名がニューヨークの24丁目に住んでいた事からだそうです。結成のいきさつは日本コロムビア(ベター・デイズ・レーベル)がギターリストであるハイラム・ブロック(1955年大阪生まれ)に アルバムの作成依頼を行ったところソロ・アルバムでなく、当時彼と一緒に活動していた3人の仲間(クリフォード・カーター(kyd)、ウィル・リー(b)、スティーヴ・ジョーダン(ds))とグループとしてのアルバムを作成したいとの要望をかなえた事がキッカケです。もともと各メンバーが有名なセッション・ミュージシャンである為、卓越した演奏は当たり前。更に、ヴォーカルも上手く初めて聞くと ちょっとTOTOを意識したロックバンドにも聞こえます。このバンドの3枚のアルバムから数曲をピックアップして聴いてもらいましたが、特に印象的だったのはラストアルバムとなった 日本公演の

ライブ「Bo Ku Ta Chi」(写真①)です。ハイラムとウィルがワイアレス・システムを使い、客席を駆けずりまわりはじける様な演奏をした為、聴衆も興奮してステージに 殺到していた様で「席に戻ってください」というアナウンスが聞こえるなど、その雰囲気も十分伝わるアルバムとなっています。このグループは3枚のアルバムで自然消滅したことが今更ながら残念だなあと改めて思いました。他には日本に先駆けて全米で発売された「Pink Lady in USA」(写真②)よりハーモニが美しい「Show Me The Way To Love」、レス・ブラウン楽団に在籍したサイ・セントナーのビッグ・バンドが演奏した「Si Plays Big Hits 1&2」(写真③)より唯一のヒット曲「Up a Lazy River」、アジムのキーボード奏者ホセ・ベルトラミが美しいエレキトリック・ピアノを奏する「Blue Wave」(写真④)より「Bye Bye Brazil」、ビリー・ジョエルの「The Nylon Curtain」(写真⑤)より「Allentown」など皆さんと雑談しながら鑑賞し今回も楽しい時間を終えました。(フレドリック・ジョーンズ記)

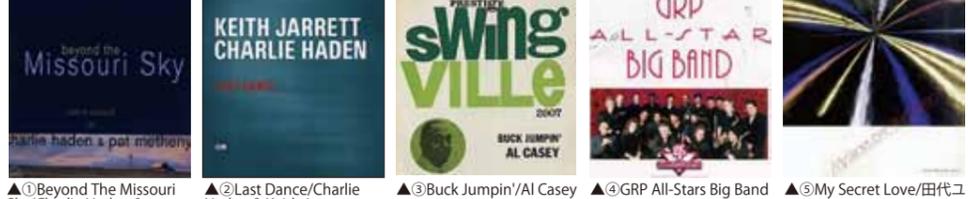


▲①Bokutachi/The 24th Street Band ▲②Pink Lady in USA/Pink Lady ▲③Si Plays Big Hits 1&2/Si Zentner ▲④Blue Wave/Jose Roberto Bertrami ▲⑤The Nylon Curtain/Billy Joel

Jazz Date チャーリー・ヘイデンのデュオ・パフォーマンスをたっぷり!

平成最後のDJタイムは、活動期間中「デュオ」という演奏形態にこだわり続けた稀有なベーシストのチャーリー・ヘイデンをテーマとして取り上げました。演奏については、彼が初めてデュオに取り組んだ1970年代から2000年代まで録音年別別に6曲紹介いたしました。チャーリーのオリジナルである「ファースト・ソング(フォー・ルース)」という曲は、彼の妻へ捧げられた美しいバラードで、チャーリーを語る上で絶対欠かすことができません。今回はパット・メセニーとの共演作である「Beyond The Missouri Sky」(写真①)からセレクトしました。チャーリーが亡くなって急速追悼盤としてリリースされたキース・ジャレットとの共演作「Last Dance」(写真②)に収録のコール・ポーターの「エブリタイム・ウィ・セイ・グッバイ」を聴いて、DJタイムを締めました。持ち寄りタイムは、新しく参加された方を含む9名の方から計19曲の紹介がありました。アル・ケインーのスウィングギター演奏(写真③)、ポール・ウィナー

ズ・スリーのスタンダードナンバー、スタン・ケントン・イン・Hi-Fi、ジョージ・シアリングのディキシランド・スタイルの演奏集等、今回もバリエーションに富む音源の紹介がありました。レーベル創立10周年を記念してGRP All-Star Big Band(写真④)が演奏した名曲「ブルー・トレイン」は迫力があり、オリジナルと違った趣がありました。珍しいところでは日本人女性ピアニストである田代ユリさんの初リーダー作「My Secret Love」(写真⑤)から「オン・グリーン・ドルフィン・ストリート」が紹介され、流麗でありながらパワフルな演奏を楽しむことができました。季節柄「春」ということで、キング・ブレジャー、ジョニー・マティス、ローズマリー・クルーニーの三者三様が歌う「イット・マイト・アズ・ウェル・ビー・スプリング(春の如く)」を聴いて、平成最後のJazz Dateを締めくくりました。(田中義明 記)



▲①Beyond The Missouri Sky/Charlie Haden & Pat Metheny ▲②Last Dance/Charlie Haden & Keith Jarrett ▲③Buck Jumpin'/Al Casey ▲④GRP All-Stars Big Band ▲⑤My Secret Love/田代ユリ

6月2日の Light Music 軽音楽ファンの集い



●6月2日(日) 13時30分～「Light Music」(軽音楽ファンの集い) エマーソン・レイク&パーマー
イエスやキング・クリムゾンと共に君臨したプログレッシブ・ロックの代表バンド、EL&P.このバンドがメロディー・メーカー誌において首位を獲得した1971年発表のセカンド・アルバム「タルカス」全曲を聴いていきます。

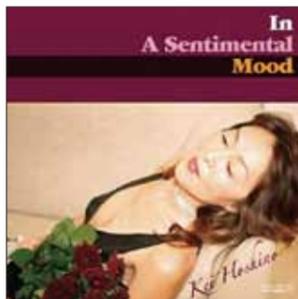
連載 30 4ビートに首ったけ

まるでお伽噺。 憧れの歌姫が目の前に!

地元マスターのジャズ談話 BIANCA店主 長谷部 徹



▲①NEARNESS OF YOU/KEI HOSHINO



▲②In A Sentimental Mood/KEI HOSHINO

皆さんにも、若い頃に聴いて、忘れられずにそのままずっと心の中にしまっておく大切な歌がありますよね。折に触れ思い出しては口ずさんだりして。例えば人生の中でふと立ち止まってしまった時、どうしようもない孤独感に包まれてしまった時、その歌は古い親友のようにいつもそばにいて私を励ましてくれます。私が手に入れた数少ない宝物のひとつと言っても良いかも知れない。そんな歌があるだけでも幸せな事ですね。その曲は1970年代の中頃、深夜放送のラジオから流れてきた、朝野葉子さんの「ひとり」と言う歌です。まだ10代だった私はその曲の歌詞に憧れました。その曲はいつも光となり私の行き先を照らしてくれました。だけど、その曲はレコード化される事は無く、朝野さんの消息も月日の流れの中で分からなくなってしまいました。

さて、話題は変わりますが、4月12日、我が音友会主催の第1回元住吉ミュージックフェスティバルが大成功のうちに幕を閉じました。開催に関わった皆さま、お疲れ様でした。そして素敵な音楽祭をありがとうございました。私はお店(花屋をやっています)を開けてから駆け付けて、最後の星乃けいさんのステージを堪能する事ができました。本当に素晴らしい。言葉も出ない程感動してしまいましたが、少しレポートさせていただきますね。リー・モーガンのような中学生のトランペッターHal君のオープニングアクトの後、いよいよ星乃けいさんの登場です。1曲目、ラテンナンバー「Quando Quando Quando」を明るく歌い上げて、早速観客の心を掴んでしまいました。おしゃべりも楽しく、2曲目はスタンダードの「You'd Be So Nice To Come Home To」をしっとり歌い、3曲目はカーペンターズの「I Need To Be In Love」。これも良かったですね。ジャズとは少し違うナチュラルな印象で悩む女性心を歌っていましたが、次は私の大好きな曲「Fry Me To The Moon」でスイ

ングしまくって最後はノリノリの「Take The A Train」で盛り上がりました。少しスモーキーな歌声は時に優しく、時にパンチが効いていて、聴いていると心の中の何かを呼び覚まされるようでした。星乃けいさんの中には泉のようなものがあって、人を感動させるパワーがどんどん湧き出ているような気がしました。本物のボーカリストって凄いですね。

ここで話はグッと戻りますが、お気付きの方もいると思いますが、そうなんです。星乃けいさんはなんと朝野葉子さん、その人だったのです。ジャズを歌うにあたり芸名を「星乃けい」にされたようです。45年後に憧れの方と逢えるなんて、私に降りかかった、まるでお伽噺のような出来事でした。生きていると嬉しい事ってありますよね。少しお話をできたのですが、優しい人柄が溢れ出るような素敵なお方でした。

早速アルバムを入手したのでご紹介いたしますね。1枚目は「NEARNESS OF YOU」(写真①)。アップテンポからバラードまでのスタンダードを自由自在、余裕綽々で歌っています。メリハリの効いた「Day By Day」、微妙なニュアンスが美しい「Speak Low」、展開がカッコ良い「Nica's Dream」など、全曲素晴らしいです。2枚目は「In A Sentimental Mood」(写真②)。より一層深みを増したボカールで、バラードの曲が印象的です。特にオリジナルの「The Moon And The Star」は必聴!映画のラストシーンか何かで流して欲しい。「A Time For Love」はカサカサになった心を優しく撫でてくれるようです。若浪洋三さんのライナーノーツも読みごたえがありますよ。また、西郡よう子(本名)名義で歌謡曲からJポップのカバーアルバムも配信されていて、オフィシャルホームページで視聴できます。荒井由実の「雨のステーション」も声の雰囲気が合っていて素晴らしいのですが、オリジナルの「冷めた月」(作詞・作曲本人)が一番のお気に入りです。底無しの包容力で包み込んでくれるような歌です。是非聴いてみて下さい。

星乃けいさんの素晴らしい事は伝わりましたでしょうか?優れたボーカリストは歌が上手いだけではなく、何か人の心を動かすものがあるんですね。改めてそう感じるステージとアルバムでした。これからのより一層のご活躍を期待しつつ、応援していきたいと思っております。

Essay 「くじら座」日記 牧野くみ

ルーティンとアドリブ

去る4月12日、川崎市民国際交流センターにて有志による第一回元住吉ミュージックフェスティバルを開催させて頂きました。たくさんのお客様に足を運んで頂き心より感謝申し上げます。

昨年の春でした。ふとお花が欲しいと思い立ち、初めて自分のお花を一輪購入しました。枯れたらまた一輪購入し、毎日水を換えた方がよいと何かで読んだ日から毎日換えました。掃除機をかけるのをさぼらうとも食事が億劫な時はカップラーメンで過ごそうとも、100円ショップでなんとなく選んだ花瓶代わりのコリンズグラスの水は、泊まりで家を空ける時を除き毎日換えました。2ヵ月程経ち三日坊主ではないと証明できたので、今後も無駄になることはないだろうと思いちゃんとした花瓶を購入しました。

フェスティバルの準備は大変でした。けれどもお花の水を取り替えていたルーティンは、すぐに結果が出ないこと、

今日の前のことだけを切り取れば何の利益にもならないことを投げ出さずに継続する力を私に与えてくれたのだと思います。タイトなスケジュールの中ミーティングを重ね時には行き違い、時にはとあるメディアの取材が急遽中止になり知名度ない故なのかと悔しい思いをしつつも、地域の皆様やファンの方から暖かい言葉を頂くことができ、喜びの方が遥かに大きかったです。

その日の打ち上げはサイゼリヤでした。音友会代表塚田氏(72)が最近サイゼリヤにはまっています。何事にも好奇心が強く興味あることには積極的に飛び込んでゆく、そのアドリブ心あふれる塚田氏の姿勢に私はいつも刺激をもらっています。

「ルーティン」と「アドリブ」はどちらも必要ですね。



▲司会を務める音楽朗読ユニット「さかな同好会」牧野くみ(左)・南海智和

Course Addicted to Guitar-14 永瀬 晋

ジャズっぽいリズム

お世話になっております。今月もまたギターを始めたばかりの方にお勧めなギター小ネタをソウリーヴ・ミュージック・スクール永瀬がお送りいたします。

今回はジャズセッション初心者向けのネタのご紹介。最近自分の教室ではセッションイベントを多く行ってありますが、初心者の方にお話を聞いてみると「セッションはやってみたいけど敷居が高い」「セッションイベントに行ってもなにをすればいいのかわからない」というご意見を頂きます。そんなわけでこういったお悩みをお持ちの方に今回のネタのご紹介。セッションに行きますと譜面をメンバー

全員に配るのですが、ほとんどの場合コード進行しか書いてありません。そこで役立つのがリズムパターンネタです。コードはF7です。とりあえずこれを覚えていただき、コード進行に当てはめていくと、それだけでジャズっぽくなります。

是非チェックしてみてくださいませ! あとはセッションで堂々と弾いていただくのみです!(笑)



ソウリーヴ・ミュージック・スクール SouleaveMusic School http://souleave-music.com/ 元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分 チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992 AM8:00/PM22:00start

6月16日の Jazz Date ジャズファンの集い



●6月16日 13時30分～「Jazz Date」(ジャズファンの集い) 不滅のコール・ポーター作品集
作曲/作詞家コール・ポーターの選した数多くの曲は、時を超え、音楽のジャンルを超えてなお幅広く愛されています。気が付けばこの曲も、あの曲も...そんなジャズの名曲を紹介いたします。